

press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

『ニュー・シネマ・パラダイス シネマ・コンサート』の再演決定！

来年1月10日(月・祝)東京国際フォーラム、16日(日)フェニーチェ堺

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:中村史郎)は、『ニュー・シネマ・パラダイス シネマ・コンサート』(<http://www.promax.co.jp/ncp/>)を、2022年1月10日(月・祝)に東京国際フォーラム ホールAで、1月16日(日)に大阪・フェニーチェ堺 大ホールで開催します。



本公演は2018年に東京と大阪で初演され、大好評を博した人気プログラムです。東京と大阪での公演後、ファンから再演を希望する声が多く寄せられ、今回の東京と大阪・堺での公演が実現しました。

シネマ・コンサートは、映画のセリフや効果音はそのままに、音楽部分をオーケストラが本編上映に合わせて生演奏するもので、映画をライブ感覚で楽しめるエンターテインメントです。

ジュゼッペ・トルナトーレ監督の『ニュー・シネマ・パラダイス』は1988年にイタリアで公開。日本では翌1989年12月に東京・シネスイッチ銀座で単館ロードショーされました。ミニシアターでの公開となったが、シチリアの小さな映画館“新パラダイス座”を舞台に、ト少年(サルヴァトーレ・カシオ)と老映写技師・アルフレード(フィリップ・ノワレ)の温かい交流に感動の声が続出。映画愛に満ちた作品が評判となり、じわじわとロコミが広がり、同館で40週に及ぶ異例のロングラン、大ヒットを記録しました。日本国内における単一映画館での興行成績では、未だ破られていない最大動員数を記録しました。

プ・ノワレ)の温かい交流に感動の声が続出。映画愛に満ちた作品が評判となり、じわじわとロコミが広がり、同館で40週に及ぶ異例のロングラン、大ヒットを記録しました。日本国内における単一映画館での興行成績では、未だ破られていない最大動員数を記録しました。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 総合プロデュース本部

TEL 03-5540-7761 FAX 03-3248-0939



press release

朝日新聞

2021年11月11日

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2



本作は劇場公開時に観た人に愛され続けるのはもちろん、33年後の今、初めて観た若者にも受け継がれる名作となっています。「もうずいぶんと昔の作品だけど、色褪せない感動がある。観賞後もずっと心に残るような作品」、「忘れられない美しい映画作品だ！」などと評されています。また、テレビ番組でタレントがおすすめ映画に真っ先に

に挙げるなど、著名人のファンも数多く、幅広い世代で認知度が高くなっています。

『ニュー・シネマ・パラダイス シネマ・コンサート』は、昨年7月に惜しまれつつ逝去したエンニオ・モリコーネの音楽を映画全編上映とともにオーケストラの生演奏で満喫できる、映画ファン必見&必聴の特別なイベントです。イタリア公開から30年以上たった今でも色あせない映画とモリコーネ・サウンドに酔いさせてください。少年時代のトと映写技師・アルフレードの温かい交流と映画愛に満ちた物語に生演奏が加わり、新たな感動が生まれるでしょう。(写真=©1989 CristaldiFilm)

<公演概要>

■東京公演

日時：2022年1月10日(月・祝)13:00 開場 / 14:00 開演

会場：東京国際フォーラム ホールA

チケット価格(全席指定):

S席 9,800円 / A席 7,800円 発売中

主催：プロマックス、ディスクガレージ、BS朝日、朝日新聞社

協力：アスミック・エース

■大阪公演

日時：2022年1月16日(日)14:00 開場 / 15:00 開演

会場：フェニーチェ堺 大ホール

チケット価格(全席指定)：

S席 8,800円 / A席 6,800円

チケット一般発売日：11月13日(土)10:00

主催：フェニーチェ堺、大阪交響楽団、朝日新聞社

協力：アスミック・エース

協賛：日本ノボパン工業株式会社

※公式サイト(<http://www.promax.co.jp/ncp/>)

※大阪公演サイト(<https://www.fenice-sacay.jp/event/paradiso/>)

>

contact

<お問い合わせ>

朝日新聞社 総合プロデュース本部

TEL 03-5540-7761 FAX 03-3248-0939